

新しい市役所本庁舎のお知らせ

問い合わせ
本庁舎整備推進グループ
(☎01098)



最新
情報は
こちら

新庁舎前にインクルーシブ公園の整備を検討しています

令和8年度からの供用を予定している新庁舎について、庁舎外構の実施設計業務を進めています。

外構には、陸上競技場跡地の広い敷地を生かし、多世代がいつでも行きたくなるような、さまざまな広場を造ります。その一つとして、子どもの遊び場となる広場を、障がいの有無や年齢、性別、国籍、貧富の差などを問わず遊べる公園の考え方である『インクルーシブ公園』として整備することを検討しており、車椅子の方でも遊べる遊具や大人も安心して利用できる遊具の設置などについて、各種団体と協議を進めています。今後も引き続き『市民の安全安心を守り、市民が集い、協働のための庁舎』の実現を目指し、より詳細な検討を進める実施設計を進めていきます。



▲外構イメージ図の一部

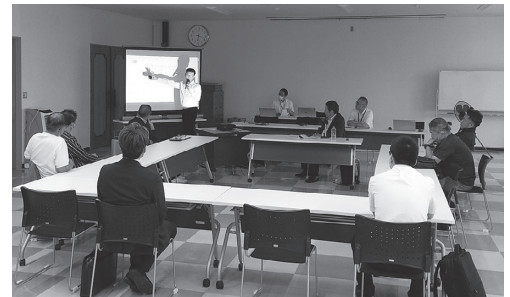
現在の市役所庁舎跡地の利活用について

6月に開催された中央地区まちづくり協議会において、中央地区におけるまちづくりの根幹となるコンセプトを決定しました。今後の協議事項については、7月開催の同協議会において、①現庁舎、アークス周辺の環境整備②中心地にある商業施設の活性化③現庁舎跡地の具体的な利活用方法に決定しましたので、コンセプトに基づいた具体的な協議を進めていきます。

今後の協議内容については、広報のほかに、市公式ウェブサイトに随時掲載していきますので、ぜひご覧ください。



▲市公式
ウェブ
サイト



▲中央地区まちづくり協議会の様子

私たちの

SDGs

～17の目標達成に向けた取り組み～

SDGsにつながる取り組みの紹介

北海道登別青嶺高等学校 クリーンアッププロジェクト

今回の
主な目標



北海道登別青嶺高等学校は支えてくれた地域への感謝とSDGsの目標達成への思いを込め、6月14日に本プロジェクトを実施しました。

3年生の生徒約110人と教員11人が参加し、北海道登別青嶺高等学校を拠点に沿道および海岸の3つのコースに分かれ、ゴミ拾いを行いました。約1時間という短時間の清掃にも関わらず約100kgのごみを収集。生徒たちは、「普段気がつかない場所にごみがたくさん捨てられており、拾うのが大変だった。」「今までこのような回収をしてくれていた人たちへの感謝を忘れないようにしたいです。」と話していました。

問い合わせ 企画調整グループ (☎01122)



▲ごみ拾いの様子